

こんにちは

横浜市議員

日本共産党

週刊ニュース

宇佐美 さやか です



2023年2月8日【市政報告】

日本共産党神奈川区事務所  
横浜市神奈川区西神奈川3-2-17  
電話：045-491-6843  
FAX：045-491-6892  
[http://www.usami-sayaka.jp//](http://www.usami-sayaka.jp/)

## 2/2 予算議会に向け市政懇談会を開催

2/2のオンラインで行った予算議会にむけての市政懇談会には、53人から意見・質問が寄せられました。

まず始めに、新年度横浜市予算案の特徴についてあらき団長が報告しました。

あらき由美子団長は子育て施策の拡充に力を入れていることを歓迎。その上でこの新しい市政の流れを持続させるためには、税金の使い方をこれまでの大型開発や大企業優先ではなく、暮らし優先に切り替えることが必要であり、予算議会で提案していくと述べました。

緊急特集の「どうなる？横浜ノース・ドック」では、「しんぶん赤旗」の佐藤つよし記者から問題点や危険性が報告されました。

佐藤記者は、このノース・ドック（神奈川区）を巡る動きは東シナ海・南シナ海での米軍の対中国封じ込めの軍事作戦を想定したものであり、日本政府が自らの方針として中国を敵として戦争準備を開始したことになると指摘し、日本の進むべき道はASEANの進める中国を含む包摂的な外交と対話によるアジアの平和秩序構築だと訴えました。

宇佐美さやか議員（神奈川区）は、1月16日に党市議団が県議団等とともに計画の撤回を防衛省に求めたこと、山中市長が基地の機能強化に「遺憾」を表明し、市民の安全第一を求める申し入れを防衛省に行ったこと、市議会では「基地の早期返還」を求める意見をあげようと動いていること、2月18日に桜木町で市民による反対集会が行われることを紹介し、参加を呼びかけました。



後半では、市民から寄せられた要望・質問に対し、担当議員それぞれが答えました。主な要望や質問を紹介します。

- ・ ノート・ドックへの新設備は驚いた。勝手に街のあり方が変えられることに不安と怒りを覚える。
  - ・ 中学校給食は小学校のような学校調理方式で。
  - ・ 特養ホームは待機期間なく入れるように
  - ・ 介護労働者の低賃金をなんとかしてほしい。
  - ・ 山坂が多い交通不便地域の交通網の拡充、コミュニティバスなど路線の新設
  - ・ カジノがなくなった山下ふ頭は市民の憩いの場へ
  - ・ 上瀬谷は自然を生かしたものに など…
- 予算議会の審議に反映してまいります。



動画本編もこちらから  
ご覧ください →

